

岩手県環境審議会大気部会(H24.1.13)における意見の反映状況等

H24.1.26

意見概要		反映状況		該当頁	対応区分
1	P59に「創エネルギー」の説明を新たに追加したが、重要な部分であるのでエシツク体にした方が良い。	「第5章2再生可能エネルギーの導入促進」の「基本的な考え方」の中で「創エネルギー」をエシツク表記するとともに、「省エネルギー」についても併せる必要があるため、「第5章1温室効果ガス排出抑制等の対策」の「基本的な考え方」の中で「省エネルギー」もエシツク表記とした。	P43、P66	P43、P66	反映
2	P3の国内外の情勢について、しばらく読み進めていくと、国内と国外の、記述の区別がつかず、最初から読むと若干わかりにくい。冒頭に国外の動きであることを記述するなど整理をしてはどうか。	地球温暖化対策と再生可能エネルギーの両方について、「国外の動き」と「国内の動き」を見出しとして加えた。	P1～P4	P1～P4	反映
3	国における再生可能エネルギーの比率などは、エネルギー白書からデータを引用していると思われるが、引用関係がはつきりしないので、計画の中に記述するなど明確にした方が良い。	データの出所が、「エネルギー白書2010」であるため、その旨記述した。	P4	P4	反映
4	P35からの計画の目標のところで、(1)と(3)には目標設定の考え方が記載されているが、(2)の再生可能エネルギーの導入目標にはないので入れ方が良い。	目標設定の考え方について、追記した。	P38	P38	反映
5	再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素削減量562千トンが掲げられているが、P39に出てくる削減量とも違っており、こっただけで使われている数値と思われる、他の記述との整理が必要ではないか。	再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素排出削減量算出の考え方(計算式)を追記するとともに、後出の表4-2「温室効果ガス排出量の部門別削減目標(推定)量」の下に、平成22年度から平成32年度までの二酸化炭素削減量▲562千トンの意味を追記した。	P38、P41	P38、P41	反映
6	P1の「はじめに」で、震災を受けての記述などが強く書いてあって、これはこれで良いと思うが、この実行計画策定の元々の位置付けである、県民計画や環境基本計画との関係なども一文として加えた方が良いのではないか。	「はじめに」は、震災の影響など、社会情勢の変化等を概括的、端的に記載している箇所である。計画策定の位置付けは、第1章の3「計画の位置付け」に記載していることから、ここでは記載しないこととする。	P1	P1	非反映

【岩手県環境審議会大気部会(H24.1.13)以降の主な修正事項】

- 第2章「2再生可能エネルギー」の取組状況の箇所に、国や市町村、民間事業者等も含めた本県における導入状況を項目を起こして記載したほか、「資料編」に主な導入事例を記載。(12月議会報告の意見を反映)
- 第5章の本文中にコラムを追記。

(2) 修正内容

該当頁	修正前	修正後	反映状況	修正理由
8 なし		平成23(2011)年12月 南アフリカ共和国ダーバンにて国連気候変動枠組条約第17回締約国会議(COP17)が開催され、将来の枠組みへの道筋、京都議定書第二約束期間の設定に向けた合意等を選択	追加	パブリック・コメントによる意見を反映したもの。(パゾコNo21)
4	原子力発電所の事故	東京電力福島第一原子力発電所の事故	修正	パブリック・コメントによる意見を反映したもの。(パゾコNo22)
9	(地球温暖化対策の総括的記述部分) …取組を進めてきたところであり、その結果、近年、二酸化炭素排出量が低減傾向にあり、排出抑制の取組は徐々に定着してきています。	…取組を進めてきたところであり、その結果、平成20(2008)年に発生した金融危機の影響による景気後退とも相まって、近年、二酸化炭素排出量が低減傾向にあり、排出抑制の取組は徐々に定着してきています。	追加	パブリック・コメントによる意見を反映したもの。(パゾコNo23)
10	(地球温暖化対策地域協議会の活動内容記述部分) …リサイクル運動や環境フォーラム等が開催されるなど、	…環境講演会や学習会の開催、キャンペーン等の実施など、	修正	パブリック・コメントによる意見を反映したもの。(パゾコNo24)
22	(一世帯当たりの電力需要の増加要因記述部分) …家電製品等の普及(エアコン約2.6倍、パソコン約7倍等)が進んでいるほか、オール電化住宅の普及等により、一世帯当たりの電力需要も増加していると考えられます。	…家電製品等の普及(エアコン約2.6倍、パソコン約7倍等)が進んでいるほか、オール電化住宅の普及等により、一世帯当たりの電力需要も増加していると考えられます。	追加	パブリック・コメントによる意見を反映したもの。(パゾコNo27)
25	(製造品出荷額当たりの二酸化炭素排出量の推移記述部分) …製造品出荷額当たりの二酸化炭素排出量の推移を見ると、製造品出荷額の増加傾向に比較して横ばい傾向にあり、製品の製造等に係るエネルギー使用量(原単位)は基準年に比較して約80%前後で推移している	…製造品出荷額当たりの二酸化炭素排出量の推移を見ると、製造品出荷額の増加傾向に比較して横ばい傾向にあり、製品の製造等に係るエネルギー使用量(原単位)は基準年に比較して約80%前後で推移している	修正	パブリック・コメントによる意見を反映したもの。(パゾコNo30)

該当頁	修正前	修正後	反映状況	修正理由
27	(乗用車の保有台数記述部分) …乗用車の保有台数は年々増加していますが、	…乗用車の保有台数は平成17(2005)年以降、増加 から横ばい傾向に転じている中で、ガソリンからの 排出量は減少しており、乗用車全体に占める低燃費 車やクリーンエネルギー自動車割合が増加してい る等起因するものと考えられます。	修正	パブリック・コメントによる意見を 反映したもの。(パゾコNo.32)
53	(指標：環境保全に向けて取り組んでいる事業所の割 合のH27年度目標値) 45.8	(H26)43.5	修正	目標値設定の考え方を整理する過程 で、目標値を見直したものを。
53	(指標：クールビズ実施率のH27年度目標値) 69.9	(H26)70.8	修正	目標値設定の考え方を整理する過程 で、目標値を見直したものを。
53	(指標：ウォームビズ実施率のH27年度目標値) 51.1	(H26)59.6	修正	目標値設定の考え方を整理する過程 で、目標値を見直したものを。
53	(指標：グリーン購入している事業所の割合のH27 年度目標値) 69.1	(H26)79.5	修正	目標値設定の考え方を整理する過程 で、目標値を見直したものを。
54、56	(運輸部門の施策の推進方向記述部分) 県内港湾利用による海上輸送へのモーダルシフト推 進 県内港湾や鉄道を利用した貨物輸送の促進により、 県内港湾や鉄道を利用した貨物輸送の促進により、 物流の効率化を促し、 大量の貨物輸送が必要となる関係企業の県内港湾利 用による物流の効率化を促進することにより、	県内港湾や鉄道利用による貨物輸送へのモーダルシ フト促進 県内港湾や鉄道を利用した貨物輸送の促進により、 物流の効率化を促し、	修正	計画の議会報告(12月)において提 出された意見を反映したもの。 (「モーダルシフトは、海上よりも鉄 路が進んでいくのではないか。鉄路、 海路について検討してほしい。」との 意見を受け、港湾に加えて鉄道利用 も加えたもの。)
56	(指標：公共交通機関利用者数の現状値) 27,624	27,378	修正	いわて県民計画の第2期アクション プラン策定に関わって、指標数値を 見直したものを。
58	(施策の推進方向の緑化等の推進の施策記述部分) 公園緑地の整備と都市緑化の推進等、緑地の保全・ 創出	公園緑地の整備と家庭での植栽を含む都市緑化の推 進等、緑地の保全・創出	追加	パブリック・コメントによる意見を 反映したもの。(パゾコNo.55)

該当頁	修正前	修正後	反映状況	修正理由
65	(指標：環境学習交流センター利用者数の現状値) (H21)3.7	3.8	修正	平成 22 年度の現状値に修正したものの。
71	(指標：防災拠点等への導入件数)	再生可能エネルギー等導入地方公共団体支援基金事業計画書作成時 (H24.2) に下記指標のうちから決定し、記載する。 ・導入した再生可能エネルギー等による発電量等 ・導入した再生可能エネルギー等による二酸化炭素削減量 ・防災拠点における再生可能エネルギー等の普及率	その他	指標項目、数値について、現時点で設定ができないことから、関連事業の計画に含わせて、記載することとしたもの。
75	(指標：県産材供給量の H27 年度目標値) 1,285	1,304	修正	いわて県民計画の第 2 期アクションプラン策定に関わって、指標数値を見直したものの。
76	(指標：産業分野の木質バイオマス導入事業者数) 現状値：7 H26 年度：15	現状値：17 H26 年度：30	修正	いわて県民計画の第 2 期アクションプラン策定に関わって、指標数値を見直したものの。
6	(指標：チップの利用量の H26 年度目標値) 7,400	10,000	修正	いわて県民計画の第 2 期アクションプラン策定に関わって、指標数値を見直したものの。
資料編	なし	地球温暖化の現状等について記載	追加	パブリック・コメントによる意見を反映したもの。(パブコメNo.19、20)

岩手県地球温暖化対策実行計画の基本的方向についての審議経過

期 日	会 議 等	内 容
平成23年2月14日	第21回岩手県環境審議会	・実行計画の基本的方向について（諮問） ・大気部会に対して審議の付託 ・専門委員の指名
	第21回岩手県環境審議会大気部会	・実行計画策定の趣旨、策定スケジュールの説明 ・実行計画の基本的方向について審議
9月26日	第22回岩手県環境審議会大気部会	・策定スケジュール変更の説明 ・実行計画（骨子案）について審議
11月1日	第23回岩手県環境審議会大気部会	・実行計画（素案）について審議
11月7日	第22回岩手県環境審議会	・大気部会の審議状況の報告 ・実行計画の基本的方向について（中間答申）
11月30日	12月県議会定例会	・計画策定に係る「報告議案」を提案
11月24日 ～12月26日	パブリック・コメント	・実行計画（素案）についてパブリック・コメントを実施 ・盛岡市・奥州市・釜石市・久慈市において地域説明会を実施
平成24年1月13日	第24回岩手県環境審議会大気部会	・実行計画（素案）に対するパブリック・コメントの意見反映について審議 ・答申案について審議